

# 「ゼロゼロ融資後倒産」 2025年度は42件 集計開始以降最多に

業種別では「小売」が最多

## 東海3県・「ゼロゼロ融資後倒産」動向調査(2025年度)



本件照会先

猿渡 映一(調査担当)  
帝国データバンク  
名古屋支店 情報部  
052-561-4846(直通)

発表日

2026/04/20

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。  
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。

## SUMMARY

東海3県(愛知・岐阜・三重)で、コロナ対策で実施された政府系金融機関および民間金融機関による「実質無利子・無担保融資(通称:ゼロゼロ融資)」を受けていたものの倒産した「ゼロゼロ(コロナ)融資後倒産」は、2025年度(2025年4月-2026年3月)に42件発生し、過去最多となった。また、集計開始後の累計では143件となった。

※株式会社帝国データバンク名古屋支店は、東海3県(愛知・岐阜・三重)における政府系金融機関および民間金融機関による「実質無利子・無担保融資(通称:ゼロゼロ融資)」を受けていたものの倒産した「ゼロゼロ(コロナ)融資後倒産」の発生状況について調査・分析を行った。

集計対象:負債1000万円以上・法的整理による倒産(2026年3月末時点における判明ベース)

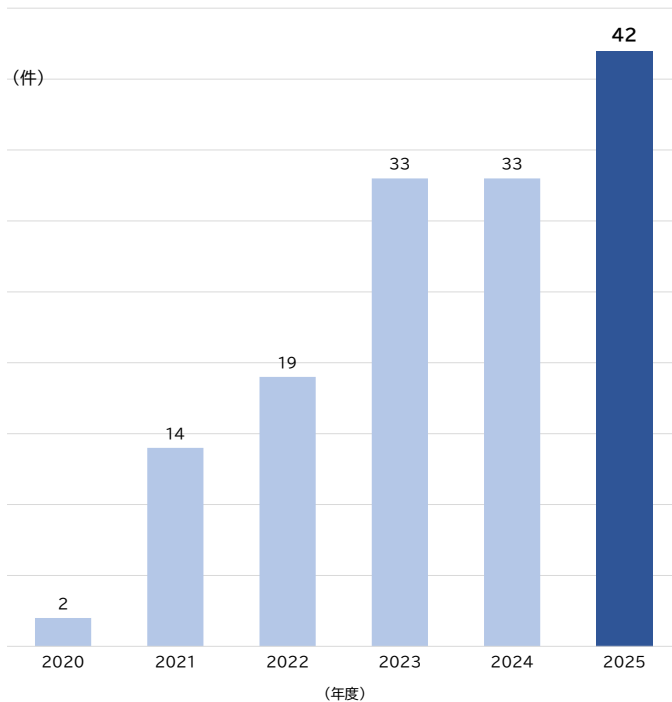
## 「ゼロゼロ融資後倒産」、累計で 143 件に

コロナ対策で実施された政府系金融機関および民間金融機関による「実質無利子・無担保融資（通称：ゼロゼロ融資）」を受けていたものの倒産した「ゼロゼロ（コロナ）融資後倒産」（法的整理、負債 1000 万円以上）は、東海 3 県（愛知・岐阜・三重）で 2025 年度（2025 年 4 月～2026 年 3 月）に 42 件発生した。前年度（2024 年度、33 件）からは 9 件増加し、過去最多となった。また、「ゼロゼロ融資」が実行された 2020 年からの累計では 143 件に達した。

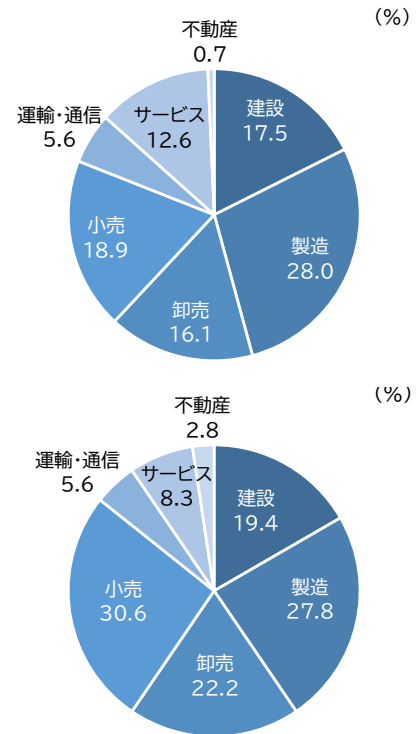
業種別では、集計開始以降の累計では「製造」が最多（構成比 28.0%）となったが、2025 年度単年では「小売」（同 30.6%）が最も多くなった。また、負債額別構成比は、累計では負債「1 億円以上 5 億円未満」が構成比 42.0%で最多だが、同期間（2020 年度から 2025 年度）の倒産全体では負債「1 億円以上 5 億円未満」は同 17.4%となり、「ゼロゼロ融資後倒産」は負債額が大きくなる傾向が見て取れる。

### 「ゼロゼロ融資後倒産」の動向

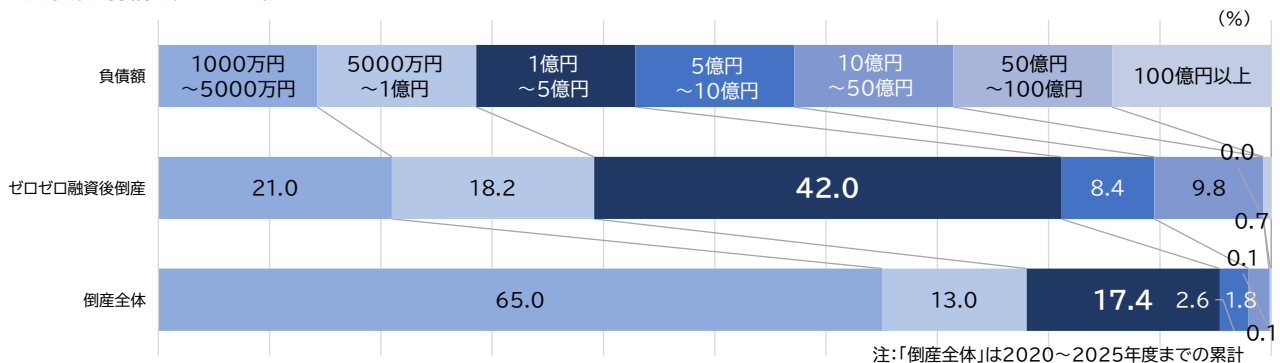
「ゼロゼロ融資後倒産」の件数推移（年度ごと）



「ゼロゼロ融資後倒産」の業種別構成比  
（上段：累計 下段：2025 年度）



負債額別構成比の比較



※小数点以下第 2 位で四捨五入しているため合計が 100 にならない場合もある